

9月 4歳児『お化け屋敷ごっこ』が始まった！？

「お化け屋敷、作りたい。」「暗くてこわいやつ…」とある日。

子どもたちと先生は考えて、場所は幼稚園の玄関。そういえばここは大人しか使わず、少し薄暗い。子どもたちの考えを実現する手伝いを先生は始めた。

子どもたちの考えでは、「暗くって、おばけを作っておどかしたい。できたらお客さんを呼ぶんだ！」とのこと。お化け屋敷づくりを日々進めている。この遊びは年長組の遊びの刺激からか、夏休みに「お化け屋敷」に行ってきたからか、とてもやりたくて仕方がない、子ども自身からの主体的な活動になっている。

先生は安全を第一にして、子どもたちのイメージの実現に動く。自分たちで作って楽しかった！という思いを感じ、充実感をもたせるために。

